

「いってきます」「行ってらっしゃい」 に宿る言葉

私たちは、普段家から出かける際に「いってきます」と言います。日本人が出かける際になぜ「いってきます」と言うのか、本当の意味を知る人は少ないのではないのでしょうか。「いってきます」は「今から出かけますが、再び必ず帰ってきます」という意味があり、祈りが込められた大切な言葉なのです。つまり、「行きます」と「帰ってきます」を掛け合わせ道中の無事を祈り込んだ「言霊信仰」のはたらきなのです。ということは、大きな声で元気よく「行ってきまーす!」と言うことにより「必ず帰ってきます」という誓いを立てていたことになります。神に誓いを立て、言霊のはたらきによって神の力がはたらいた結果、無事に帰ってこられるということなのです。

「いってきます」と言われたら「行ってらっしゃい」と送り出しますね。この「行ってらっしゃい」にも「言霊信仰」のはたらきがあります。「行ってらっしゃい」は「いく」と「いらっしゃい」に分けられます。「いらっしゃい」は「来い」の尊敬語です。従って「いらっしゃい」の言葉の意味は「行って（帰って）きて」という祈りの言葉なのです。つまり、「行ってらっしゃい」には「行って（安全にそして元気に過ごし）（無事に）戻ってこい！（欲しい）」という、人の願いや祈りが込められているのです。

第二次世界大戦で日本の国のために散華された神風特攻隊の隊員は「いってきます」という言葉は使わなかったそうです。なぜなら、片道の燃料しか積まず、生きて帰還すれば「恥」とされたからです。特攻では「散るのが花」なので帰ってくることを織り込んだ「いってきます」や「行って参ります」という言葉は使えなかったそうです。特攻隊員が出陣される時の挨拶は二度と生きて帰らない覚悟だったので「行きます」だったそうです。

このように「無事帰りますように」という祈りが込められた「いってきます」と「行ってらっしゃい」という言葉は、普段の生活で積極的に口にしたいいものです。一歩家の外に出るとなにかがあるかわからない世の中だからこそ「いってきます」そして「行ってらっしゃい」の言葉を大切にしたいと思えます。よい言葉を発すると相手を元気づけ、心を明るくし、百難から守られるのです。



鎌野

第三次世界大戦

アメリカのトランプ政権はベネズエラへ攻撃を仕掛け、マドゥロ大統領を拘束して自国へ搬送し、裁判に掛けている。そして次は、グリーンランドを併合しようとしている。もはやなんでもありの世界となっている。ロシアのウクライナ進行やイスラエルのガザ地区への攻撃。イランでの紛争。武力で相手を支配しようとするのが、大手を振ってまかり通っている。国連等は全然機能していない。第2次世界大戦前夜もそうだった。もはや第3次世界大戦が始まっているのではないかとさえ思える。

日本はまだ比較的に安定していて、海外からの観光客が年間4,000万人を突破したとか、円安で大企業の業績が好調だとか平和な限りですが、中国による台湾有事も現実味を帯びてきており、危機はすぐそこまで迫っている気がする。アメリカが極東を見捨てれば、日本が中国領となることも考えなければならぬ。やはり現状の国際情勢では、日本も軍事力を高めていくしかないのではないだろうか。

金の価格が1g27,000円になろうとしている。銀の価格もこの2年で4倍の1g500円になった。銅でさえ値上がりしている。これは世界情勢が不安であることの証だ。円安と比較的安全だということで、日本の株も53,000円を突破しているが、有事が起これば株なんて消えてなくなる。

2月初めに衆議院選挙が決まった。食品の消費税をなくすとか2年に限り0%するとか、中道がどうのとか、そんなことやっている場合じゃないと思うのですが、本当に日本はこのままで大丈夫なのだろうか

英樹



お健やかに新年をお迎えのことと存じます
新年が素晴らしい1年になりますよう
心よりお祈り申し上げます



配り

第
320
便

勝亦製材駿河鉄骨株

住まい塾御殿場教室

TEL (0550) 87-0048

FAX (0550) 87-1237

〒412-0035 御殿場市中山518番地



落のとう幼児の鼻に近づける
早春の香に目を丸くする
ねがみともみ

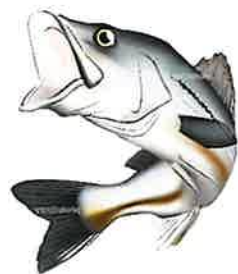


物がみな値上がり気味なるこの時節
凌ぐ手立てに知恵を搾らむ
勝亦
りつ子



スズキ

生物分類の世界では大きく分けると界-門-綱-目-科-属-種というグループ分けが有ります。例えば我々「ヒト」だと動物界脊索動物門哺乳綱霊長目ヒト科ヒト属ヒト（種）というのが学術的な分類です。（正式には各項目がさらに細かく分けられます）これだと長いので正式名称、いわゆる学名は下の二つのラテン語で付けることになっています。ヒト属（Homo）の sapiens 種なので「ホモ・サピエンス」これが我々ヒトの世界共通の名前、学名になります。似通ったグループで目名、科名、属名を付けていくのでそれらが同じならば近い種類の生き物という事になります。そして、タイトルの「スズキ」です。ヒトの話で始めましたが鈴木さんのことではなく魚類のスズキのことです。魚屋にも並ぶ食用の大型魚で、少し前までは条鰭綱スズキ目スズキ科スズキ属スズキ種 学名は Lateolabrax japonicus という名前でした。この魚類のスズキ目は他のカテゴリーの生き物と比べてもダントツに所属する種類が多く、生物界随一の大所帯です。例えばマダイやマグロ、カサゴなどがこの仲間幅広い形態の種類が居ます。一説には分類がよく判らないものはとりあえずスズキ目にしちゃう、っていう話もあります。その仲間の代表として「スズキ」が居たのです。ところが技術も進んで最近の色々な研究の結果、どうやらスズキはスズキ目じゃないようだ、という結論が出ました。なんとスズキはスズキ目から新設のホタルジャコ目という新たな目に移籍してしまいました。動物分類学では種の所属は比較的流動的で近隣の科、属に移動することは実は珍しい事ではないんですね。とはいえ、そっちの世界では目というそれなりに上位の区分で目名に名を関するスズキが移籍というのはちょっとした騒ぎになったようです。これをどう例えたらいいのだろうか？という話題があって「ソ連からロシア脱退」とか「たこ焼きからタコを抜いた」とか「太陽系から太陽が消えた」とかいろいろあって、私は北朝鮮から將軍様が脱北するようなもの。と思って話題を振ったけれど、みんなあまりピンとこなかった様でした。



柳田敏和



2026 年あけました

2026 年あけました。雪を纏った富士山は誠に綺麗です。が、冷蔵庫の中にいるような寒さです。冷蔵庫のほうが温かいかも・・・。友達が、「この本面白いよ読んでみて」。と本を貸してくれた。

“七十歳死亡法案、可決” 垣谷美雨 著 幻冬舎文庫
自分では手に取らないジャンルの本。七十歳死亡法案が可決された。これにより日本国籍を有する者は誰も七十歳の誕生日から 30 日以内に死ななければならぬ。政府の試算によれば、この法案が施行されれば、高齢化における国家財政の行き詰まりがたちまち解消されるとしている。云々
この文面から始まる。主人公は 50 代の専業主婦。家族は夫に長男長女義母。義母はベッドに寝たきり行政サービスを受け入れず嫁に世話をしてもらうのを当たり前だと考えている。息子はニート&引きこもりになりかけ、実家に寄り付かない娘。早期退職して友達と世界旅行に出かける自己中な夫。想像が難しくない構成の人々。そこへ七十歳死亡法案が可決され、2 年後には施行される。その間の人間模様とでも申しましょ。副タイトルが“母、家出します。” なんとなくだが内容が想像できる。読み進むとリアルだ。主人公は母であり妻であり嫁である。身につまされそうなほど家族のために尽くす。が、ある日キレて行動を起こす。家出をする。なくなしのタンス貯金で友達の助けをうけアパートを借りる。ここから事態がくるりと反転する。すべて母妻嫁が引き受けて貰っていた、やりたくないこと、メンドクサイ事が家族の面々に降りかかってくる。家族それぞれが反省し世間である周り、友から助言を受けて変わっていく。という感じ。内容はリアルで重いけど、面白かったです。七十歳死亡法案か。物語と同じく可決はしないけど。70 歳ってリアル。本のお話ですが 70 才まであと何年・・・。可決されると残り 2 年の場合もある。なにをしますかね？悟りが開けるだろうか・・・。
いやぁ推理小説系、エッセイ系、漫画しか手に取らない私には良かったかも。

ねがみ

雪の季節に

連日雪のニュースを目にしますが、雪国の皆さんお疲れ様です。温暖な静岡県で良かったと思っていましたが、このところ朝の冷え込みが辛いです。自宅の 3 階のみですが凍結のため水の出ない日が度々あります。普段当たり前に使っているものが一時でも使えないと不便です。2 階にもトイレがあってよかったー。
このような時期に衆院が解散。1/27 公示、2/8 投開票だそうで、もっと暖くなるまで待てなかったのでしょうかネ。雪の降る地域とか出る方も選ぶ方も辛そう。街頭演説しても人も集まらないじゃないのかなあ。吹雪になったら投票率も低くなりそうだし。危なくて出かけられないよね。もともと予定していた選挙なら良いけど、この時期に解散するのに高市さん何か意味があるのか。政治に疎い私にはよくわかりません。



祥子